

別紙 A

四日市版コミュニティスクール報告書（令和3年度総括）

四日市市立 小山田 学校

校長 山田 喜久

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

○「開かれた学校づくり」をめざします

「学校づくりビジョン」の実現に向けた学校運営及び学校教育活動の充実について、様々な視点からの意見や考えを交流しあいながら、地域コミュニティづくりを推進します。

○教育活動は学校評価を基点にします

学校関係者評価をより充実させ改善に努め、保護者や地域の方々の想いや願いを反映した学校づくりを推進します。

○「地域とともにある学校」の推進を図ります

学習支援をはじめとして、さまざまな教育活動に保護者や地域の方との活動を継続・発展させます。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

本校では、以下の取組を今まで実施してきました。しかし今年度新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から中止にした取組もあります。

○地域の皆さんから学び、学習意欲と実生活に役立つ取組

- ・全校児童による芋づくり
- ・2年人権学習（芋畑や生活科でお世話になったCS委員の思いの聴き取り）
- ・3、4年青山里会による高齢者理解体験(11/30に実施)
- ・3、5年しめ縄づくり（12/9に地域協力者3名の指導で実施）
- ・5年生お米づくり（稲刈りは地域協力者と教師が実施）
- ・6年国語科（地協の方を招いて、地区の未来について考えを発表）

○学習支援と子どもたちの安全・安心を守るための学習環境の整備や防災の取組

- ・図書ボランティアによる朝の読み聞かせ活動
（図書館まつりを中心に、通年（5/20～2/16）実施）
- ・クラブ支援員による指導
（5/26～1/26の期間、4名の支援員と年間4回活動）
- ・着衣泳指導（7/15に実施）
- ・PTAあいさつ運動 ・PTA除草作業（6/19・10/9に実施）
- ・小山田消防団による防災学習や支援（今年度は中止）
- ・人権標語（地域同推協）防災標語（地域社協）への全校児童参加

○学校・地域が協働した取組

・小山田ゴミ拾い大作戦

（上記の6年国語科の発表から計画し、地域の方・保護者とともに活動）

・芋煮会（土曜授業なし、形を変えていもコンテスト）

・地区文化祭（今年度は中止） ・獅子舞（今年度は中止）

【5年生社会科・総合的な学習の時間 お米づくり】



- ・運営協議会委員の指導や支援のおかげで、昨年度と同じく小学校校地内の田んぼでお米づくりを行いました。田植え・精米作業は、運営協議会委員の方にご指導いただき自分たちで行いました。稲刈りはオンライン学習期間だったため、運営協議会委員と担任が行う様子をオンラインで視聴しました。

【芋煮会にむけた全校児童の取組】

○さつま芋づくり

- ・芋煮会用にと、芋畑に苗を植え、サツマイモを育てました。畝づくりやマルチ貼りを運営協議会委員の方にお世話になり、きょうだい学年で苗を植えました。



秋には、大きく育ったサツマイモを収穫。
残念ながら今年も芋煮会は行えませんでした。掘った芋の大きさを競ったり、おもしろい形の芋を見せ合ったりする芋コンテストを行いました。

○しめ縄づくり



- ・3年生と5年生を対象に、「しめ縄づくり」を行いました。運営協議会委員の方々に準備から当日まで支援していただきました。しめ縄づくりを初めて経験する子どもたちのために簡単に1時間ほど



で作れるものを準備していただきました。きれいにできたしめ縄をうれしそうに持って帰る子どもたちの姿がありました。



○高齢者体験 3・4年



- ・運営協議会委員のサポートで、地域にある青山里会の方に高齢者体験をさせていただきました。子どもたちは、高齢者の見え方や動きにくさを体験し、今後高齢者の方にどう接していくといいか考えることができました。

(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

- 運営協議会委員が地域の方と学校をつないでくださる場面も多く、地域の人材を生かした教育活動を行うことができました。また、コロナ禍で児童が登校できない際にも教職員をサポートしていただき、授業再開後にスムーズに教育活動を行うことができました。
- 昨年度の取組を基にして、コロナ禍の中でできる取組に対して、運営協議会委員が自分のできることを考えて提案くださったおかげで、感染症感染防止の為の対策を講じつつ、上記に挙げた学校・学年行事を実施することができました。
- 運営協議会の会議の中で、子どもたちの通学路について積極的な意見交流がなされ、運営協議会委員が行政や自治会に呼び掛けてくださったおかげで、通学路上の安全が改善されてきました。

3 今後に向けて

- 新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じつつ、今年度実施できた活動を来年度も継続していきます。
- 今まで実施されてきた取組と今年度から始めた活動、さらに来年度も新たに取り組む活動について、子どもたちの成長段階に合わせたカリキュラムマネジメントを実施し、「社会に開かれた教育課程」となるよう、改善に取り組めます。
- コロナ禍の影響により、本年度は運営協議会を3回しか実施できなかった。来年度は4回をめどに実施していきたい。